



市議会だより

令和2年5月1日

第
151
号

発行／木更津市議会 編集／木更津市議会広報委員会 〒292-8501 木更津市富士見1-2-1 TEL0438-23-7185



GIGAスクール構想始まる ～3年かけて小中学生一人一台のパソコンを～



こちらのQRコードから市議会
のホームページが閲覧できます。

木更津市議会

検索

【特集】 令和2年度当初予算	2～3
一般質問（代表・個人）	4～9
議員発議案・陳情	9
議案審議	10
Topics	11
行政視察レポート	12

一般会計予算470億2,900万円



使いみちをチェック!

※広報さくらづ4月号にも、予算に関する記事が掲載されていましたが、重複しないように掲載内容を工夫しました。

子育て支援

子育てにやさしいまちに



●予防接種費 総額3億4,536万3千円

従来の予防接種の他に、新たにロタウイルス予防接種が加わります。

生後2～3か月半の乳児への任意接種で自己負担が1人3万円と高額でしたが、全額公費負担となります。

●子育て応援事業費 187万3千円

市民のニーズ調査から生まれた事業です。授乳やオムツ交換等ができる店舗等を子育て応援スポットとして登録し、周知します。また、親子が天候に左右されずに楽しく遊べ、子育て相談ができるこどもおもちゃ基地を定期的に開催します。



●子どものための教育・保育給付費 17億51万6千円

民間保育施設に給付費を支給します。特に0～2歳児の待機児童が多く、その対策として、新たに中島と畠沢で2園の民間保育施設が4月から開園しましたが、それでも4月1日現在、62人の待機児童が発生している状況です。

●通学安全用品購入費 39万4千円

現在、安全に通学できるよう小学1年生はランドセルに黄色いカバーを付けて登下校していますが、新たに小学2年生用に、本市のオリジナルカバーを作りました。みなさん、安全運転にご協力をお願いいたします。



●学校給食を活用した有機米供給促進事業費 307万8千円

オーガニックアクションプランに基づき、市内の生産者の協力のもと、市が生産促進の取り組みをしている農薬・化学肥料不使用米を学校給食へ供給します。

農薬・化学肥料不使用米を
食べている子どもたち

高齢者の見守り

住み続けたいまちに

●高齢者配食サービス事業費 748万3千円

(令和2年度から介護保険特別会計より支出)

家族全員が介護保険制度の要介護者及び要支援者で構成された世帯で、食事の用意が困難な65歳以上の方に週2回昼食(1食あたり350円)を配達する見守りサービスです。新たに栄養士に相談もできることになりました。



配達している食事

〔特集〕令和2年度当初予算 「みんなのお金」

予算審査特別委員会質疑

- 委員 「令和2年度当初予算には、コナウイルスによる社会的影響による対策が含まれていないが、今後の対応は？」
- 市 「国の動向を注視し、必要に応じ、補正予算を組むが、臨時議会を開催する等、迅速に対応したい」

委員長 重城 正義
副委員長 草刈 慎祐
堀切 俊一 石井 徳亮
竹内 伸江 鶴岡 大治
鈴木 秀子 斎藤 高根
大野 俊幸

- 一般会計の他にも会計が5つあります。
- ・国民健康保険特別会計
 - ・後期高齢者医療特別会計
 - ・介護保険特別会計
 - ・公設地方卸売市場特別会計
 - ・下水道事業会計

予算からみる 災害復興

令和元年度当初予算は150万円でしたが、台風15号等の災害復旧・復興を行うため、総額約29億円の補正予算を組みました。
令和2年度も引き続き対応するため、当初予算に約8億円を計上しました。

- ・公共施設修繕
- ・被災農業者向け支援
- ・被災住宅修繕緊急支援
- ・河川復旧等

災害復旧復興関連予算

(単位:千円)

2,912,603

1,500
R1当初予算

R1補正予算

822,622
R2当初予算

- ・高校6校に鍵ポックス設置
- ・救命用ボート購入
- ・ハザードマップ作成等

代表質問

一般質問では、会派の代表4人、個人10人が大綱53点、275項目にわたり質問しました。

自由民主クラブ代表 齋藤 高根 議員

市民の健康について

(答弁者 市長・健康こども部長・教育部長)



正しい手の洗い方

●問 日本、世界を席巻している新型コロナウイルス感染症については、冷静に騒ぎ立てずに終息することを願つてやまない。はじめに国の役割を伺う

●答(市長) 感染症対策全般に渡つており、例えば新型コロナウイルス感染症に罹患している可能性のある人の定義方法、共通検査の範囲や方法、医療体制の整備等の感染症の対応、また、入国の規制や物流・人の動きの制限、在外邦人支援や帰国希望者支援、マスク・消毒液等の衛生資材の流通を確保等、多岐にわたつてい

る。

●問 県の役割は

●答(市長) 国や県等の関係機関からの最新情報を整理・共有して必要な調整を講じるとともに、市民に向け、正しい情報を迅速に提供することである。

本市でも国が2月20日にイベント等の開催の必要性を検討するようにとメッセージを発表したことから、2月21日に「木更津市健康危機管理対策本部」を立ち上げ、市の主催するイベントを原則中止または延期とする等の感染拡大防止方針を決定している。

●問 受け入れている時の人数を伺う

●答(教) 受け入れ児童の多い学校、少ない学校はあるが、相談受付を終了した昨日3月1日午後4時半時点で、市内18校、423名であった。

●問 先生の役割は

●答(教) 授業は行わないが、必ず子どもの側にいて、読書をはじめとする自習監督をする予定である。

児童ができるだけ少人数に分け、全職員で対応したいと考えている。

羅針盤代表 永原 利浩 議員

時間短縮について

(答弁者 市長・消防長)



今年度更新する救急自動車

●問 救急車が現場に可能な限り早く到着することは重要である。しかし、さらには重要なのは119番通報を受け、患者を病院へ引き渡すまでの「総時間の短縮」だろうと思う。受け入れてくれる病院を探すことは救急隊員の本来の仕事ではない。救急隊員は119番通報を受けた直後に飛び出して行くが、折角患者の元に早期に到着できても、搬送先の病院がなかなか決まりないようでは意味がない。

救急隊員が持っているタブレットには、受け入れてくれるような医療機関を選定するための情報が入っている。

●問 受け入れている時のタブレットではどのような情報が得られるのか

●答(消) 県内病院の診療科目、ベッドの空き情報、医師が居るのか居ないのかは診療科目単位でわかる。

●問 しかし、そのタブレットに「受け入れ可能」とあり、それを信じて救急隊員が医療機関へあたると、治療中等(他)を理由に受け入れができないこともあ

る。理由はタブレットに表示されている情報の更新が古いからであると思う。このタブレットをもつと有効に活用するためには病院の協力は必須だろうと考えている。

まずは、搬送先の決定に長時間掛かった事例とその理由をお尋ねする

●答(市長) 平成30年に搬送先病院の決定に2時間59分を要した事例があつた。救急隊員が13の医療機関にあたるも受け入れが出来なかつたもので、その主たる理由は他の患者対応中が理由であつた。

●問 救急隊員が持っているタブレットではどのような情報が得られるのか

●答(消) 病院側が情報表示される例えは空きベッドの有無等の情報は、リアルタイムで更新がされている。

●問 ところで、タブレットに表示される例えは空きベッドの有無等の情報は、リアルタイムで更新がされるのか

●答(消) 病院側が情報を更新して「いれば」、リアルタイムな情報を得ることが可能である。

代表質問

3月定例会では、14人の議員が市のさまざまな課題について、市に考えを聞きました。



地域若者サポートステーション (たちより館2階)

地域福祉の推進について	
(答弁者 副市長・福祉部長)	渡辺 厚子 議員
● 問 子どもの学習支援事業は学習面での支援だけでなく、子ども達の居場所づくりとしても成果をあげており、市内全域への拡大が期待されるが、新たな拠点の拡大は検討しているか	● 答 (副市長) 平成29年度からきさらづみらいラボで開始し、本年度からは地区協議会の一小中央地区のほかで実施している。今後は実施体制が構築できたら、三中地区、岩根東地区の2地区を追加し、合計3箇所で実施していく。
● 問 地区以外の地域から参加することはできるのか	● 答 (福) 市内在住であれば、どの地域からでも参加できる。
● 問 学生以外でも30代半ばの人は若い世代だと思うので、土日の開催も検討していく。	● 答 (福) 今後、土日の開催も検討していく。
● 問 ひきこもり支援について、「80・50問題」という言葉があるように、50代のひきこもり状態の子50代のひきこもり状態の子続けることが社会問題となっている。市としての相談対応や今度の支援の方向性は	● 答 (副市長) ひきこもり状態にある方やその家族等からの相談、関係機関からの相談を確実に受けとめるとともに、本人の複雑な状況や心情等を理解し、丁寧に寄り添う対応を心掛け、個々の状況に応じて、医療機関への受診や「地域若者サポートステーション」の各種プログラムへの参加、「認定生活困窮者就労訓練事業」への参加、その他、働く場合等はハローワークで仕事を見つける等の支援をしている。今後は、福祉専門職の支援だけでなく、見守り見守られる地域づくりもひきこもりの方や家族の支えになると考えられるので、各地域に配置予定のコミュニティソーシャルワーカーによる地域づくり活動を推進していく。
● 問 認定生活困窮者就労訓練事業の取り組み内容は	● 答 (福) 市内に7法人があり、訓練内容は、観光11事業所の認定訓練事業所があり、訓練内容は、観光ブルーベリー園の環境整備、飲食店の仕込み、福祉施設での介護等がある。一般就労が困難でも、短時間から働き始めることが可能な方、適切な業務とのマッチングや職場の理解があれば働ける方等の訓練として、非常に有効な事業である。



学校でのICTを活用した学習場面

教育行政について	
(答弁者 教育長)	扶桑クラブ代表 大村 富良 議員
● 問 情報教育にはICT環境の整備が必要であるが、小中学校のLANの整備状況は	● 答 中学校では平成30年度に、12校すべての普通教室にLAN整備を行い、持ち運び可能なアクセスポイントを使用することでインターネットが使用できる環境となっている。
● 問 小中学校のパソコンやタブレットの配備状況は	● 答 小学校では、タブレットを627台、特別支援教室用としてパソコンを19台配備している。
● 問 小学校ではパソコンを480台、タブレットを各校7台ずつの84台配備している。	● 問 小学校では社会科の授業で地域の特産物や歴史上の人物を検索し、調べた事柄について、プレゼンテーションソフトを活用して発表し合う等、情報処理能力を高めている。
● 問 小学校では社会科の授業で地域の特産物や歴史上の人物を検索し、調べた事柄について、プレゼンテーションソフトを活用して発表し合う等、情報処理能力を高めている。	● 答 小学校では、一人ひとりがそれぞれ作業をしたり、活用したりできる充実した環境ができるようになってくる。
● 問 ICT教育推進に向けた今後の環境整備の予定は	● 答 令和2年度から全面実施となる新学習指導要領において、生きていく子どもたちに身につけるべき力の一つとして、情報活用能力があげられている。
● 問 今後の環境整備について、生徒向けの一人一台学習用端末を段階的に配備していく。	● 答 環境整備については、校内高速通信ネットワークの整備を行うとともに、児童生徒向けの一人一台学習用端末を段階的に配備していく。また、学習のまとめとして新聞を作成する際には、編集ソフトを活用し、画像データの貼り付けや記事等の作成を行っている。
● 問 これからの情報教育は、より多くのパソコンやタブレット等を授業で取り入れ、一人ひとりがそれぞれ作業をしたり、活用したりできる充実した環境が必要になっている。	● 問 これらの方針に基づき、本市も計画的に準備を進めています。

一般質問

紙面の都合上、質問議員が大綱1点を選び、質問と答弁を掲載しています。
各議員の顔写真下のQRコードから質問と答弁の動画をご覧いただけます。

高橋 てる子 議員

(答弁者 市長・企画部長)



米国で訓練している陸上自衛隊のオスプレイ

●問 執行部と議員だけが意思疎通すればいい。これが今の議会であり、そこに市民はいません。オスプレイ暫定配備に関して、議会終了後に市長が公言してきた

で何の説明もなく、議会終了後に市長が公言してきた

考えを翻し、行動されたことに、議会とは何だろうと非常に残念に思う。市民に対して説明する責任がある

●答 (市長) 「暫定配備期間を明示しなければ判断できない」と公言してきた一方で、自ら5年を提案し受け入れの判断をしたことに

間を明示しなければ判断できない」と公言してきた一方で、自ら5年を提案し受け入れの判断をしたことに

考えを翻し、行動されたことに、議会とは何だろうと非常に残念に思う。市民に対して説明する責任がある

●問 防衛省側は「暫定期間については検討する」と聞いては検討する」と答えていた。答えを待つてからでも遅くはなかつたのではないか。

●答 (企) また、「意見書の内容を重

か受け止めた」とのことだが、議会に左右されるのでではなく、市民の安全を守るために、毅然とあなたの理念を貫くべきだったのではないか

●答 (企) 暫定配備期間を確認するため、市長が防衛大臣と面会したものであり、市の考え方を変更したわけではない。今後も市民の安

心・安全を第一に考え、全

力で基地対策に取り組んでい

重城 正義 議員

(答弁者 市長・企画部長)



JR 岩手駅

●問 平成23年に岩手駅快速停車の実現を掲げ市議初当選を頂いたが、東日本大震災で予算化されていた事業がJRの都合で延期された。岩手駅に快速電車を停めよう推進協議会を平成21年10月に発足、署名簿を添えた陳情から既に10年以上が経過した。朝夕の京葉線快速停車は実現したが、総武線快速停車は進展していない。現状と停車に向かってはいかがか

●答 (市長) 1日平均の利用者は、平成12年の4998人をピークに平成30年が3510人と減少傾向である。駅のバリアフリー化と並行し快速停車に向けた協議を重ねてきたことで、検

●問 京葉線管内の新駅計画に伴い新システムが必要となる。これに総武線快速停車を抱き合せた形で実現が、議会に左右されるのでではなく、市民の安全を守るために、毅然とあなたの理念を貫くべきだったのではないか

●答 (企) 基礎調査業務委託の成果を踏まえ、検討したいと考えている。

●問 停車実現までの間、岩手駅に配慮したダイヤ編成を要望できないのか

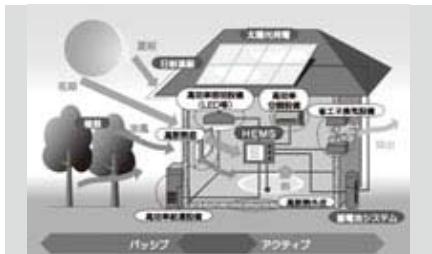
●答 (企) 内房線沿線各市とともに千葉県JR線複線化等促進期成同盟を通じ、平成29年にダイヤ改正の再検討要望書を提出している。

●問 岩手駅東口にスマート改札は設置できないか

●答 (企) 現状では増設の計画はない」と聞いている。

神藏 五月 議員

(答弁者 都市整備部長・環境部長)



建築設備による住宅の省エネ化の手法

●問 耐震診断を気兼ねなく受けるには

●答 (都) 毎年広報をさりげでお知らせの上、公民館で無料耐震相談会を開催し、簡易耐震診断を実施している。

●問 冷暖房効率を上げる窓の断熱改修に対する補助は、検討しているのか

●答 (環) 令和2年度から補助対象設備に追加したいと考えている。

●問 これからこの取り組みが増えると思われるが、予算はどのように考えていくか

●答 (環) 今後も地球温暖化対策等に取り組む市民の負担軽減を図るために、予算確保に努めています。

一般質問

こちらのQRコードからインターネット（生中継・録画中継）で
本会議の様子をご覧いただけます。



鈴木 秀子 議員

オスプレイ問題について

（答弁者 企画部長）



- 1 オスプレイの暫定的な配備への協力
木更津市は暫定的な配備に協力する。
2. オスプレイの暫定的な配備期間
防衛省は配備の開始から5年以内を目標とする。
3. 安全対策及び湖干狩り等への配慮
4. 協議体制の構築
5. 情報の適切な提供

市と防衛省との合意事項（抜粋）

- **問** オスプレイの暫定配備に際し、市長が5年と提案した理由を伺う
- **答** 陸上自衛隊オスプレイは佐賀空港への配備が前提であり、現在の佐賀における調整状況を踏まえると、開設予定の駐屯地の施設整備までには数年を要すると考えられる中、市民生活への影響等を考慮した上で、暫定配備期間は5年以内が現実的であると判断した。
- **問** 市民の安心安全をどう守るのか

- **答** 徹底した安全対策を行つとともに、湖干狩り等の駐屯地周辺での集客イベントが実施されるときは、木更津駐屯地の運用に関し

- **問** オスプレイの暫定配備に際し、市長が5年と提案した理由を伺う
- **答** 陸上自衛隊オスプレイは佐賀空港への配備が前提であり、現在の佐賀における調整状況を踏まえると、開設予定の駐屯地の施設整備までには数年を要すると考えられる中、市民生活への影響等を考慮した上で、暫定配備期間は5年以内が現実的であると判断した。
- **問** 市民の安心安全をどう守るのか

市と防衛省との合意事項（抜粋）

- **問** 市民の安心安全をどう守るのか
- **答** 木更津市シニアクラブ連合会の活動に対し、どのような支援をするのか
- **問** 市民の安心安全をどう守るのか
- **答** 木更津市シニアクラブ連合会の活動に対し、どのような支援をするのか



シニアクラブ連合会

- **問** 市民の安心安全をどう守るのか
- **答** 木更津市シニアクラブ連合会の活動に対し、どのような支援をするのか



実証運行を開始する富来田地区

- **問** 市民の安心安全をどう守るのか
- **答** 木更津市シニアクラブ連合会の活動に対し、どのような支援をするのか

竹内 伸江 議員

誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

（答弁者 総務部長 健康子ども部長 都市整備部長 市民部長）



- **問** 市民の安心安全をどう守るのか
- **答** 木更津市シニアクラブ連合会の活動に対し、どのような支援をするのか

- **問** 最大限配慮する旨、防衛省との合意書に記載している。今後、訓練計画が明らかになつた段階で協議会等の場で具体的な議論を行う。
- **問** 今後オスプレイ部隊が発足されると考えるが、その詳細を伺う
- **答** 令和元年度末に新編されたこととなつており、人員について機体納入と併せて順次増加する予定であり、最終的には約430名と伺つている。

- **問** オスプレイは機体構成そのものに問題があると造そのものに問題があるとされています。米国の検察審査委員が訴えており、世界で米軍以外どこの国も使用していない危険で不要なものである。国防の防衛政策といえども、地方自治の立場に立ち、市民の生活・利益最優先のため暫定配備容認の撤回を求めるが、どうお考えか
- **答** 令和元年5月の暫定配備要請以降、市民の安全を確保する観点から慎重に検討を重ね、市長が防衛大臣と面会した上で、市議会による意見書の内容も踏まえ決断したため、協力する考えに変わりはない。

- **問** オスプレイは機体構成そのものに問題があるとされています。米国の検察審査委員が訴えており、世界で米軍以外どこの国も使用していない危険で不要なものである。国防の防衛政策といえども、地方自治の立場に立ち、市民の生活・利益最優先のため暫定配備容認の撤回を求めるが、どうお考えか
- **答** 令和元年5月の暫定配備要請以降、市民の安全を確保する観点から慎重に検討を重ね、市長が防衛大臣と面会した上で、市議会による意見書の内容も踏まえ決断したため、協力する考えに変わりはない。

- **問** 脳卒中の予兆に素早く気づくために、小学生でもわかるような症状の周知ができないか
- **答** （総）ハザードマップで危険箇所の情報提供を行う等の協定締結の検討を進める。

- **問** 脳卒中の予兆に素早く気づくために、小学生でもわかるような症状の周知ができないか
- **答** （健）（公財）循環器病研究振興財団が脳卒中を疑うべき3つの症状を周知している。市もこの啓発活動を通じて取り組むとともに、多くの高齢者の方に興味を持っていただけるよう活動内容のPRをより一層充実させる。

- **問** 通学路交差点において児童・生徒が立ち止まるなどを意識付けするための「ストップマーク」の設置が効果的ではないか
- **答** （都）児童・生徒が車道へ飛び出さないよう注意喚起する表示は効果的だと認識しており、現在計画的な整備を検討している。

- **問** 実証運行開始にあたり、現時点において何か不安の声は上がっているのか
- **答** 富来田地区では、利

- **問** 実証運行開始にあたり、現時点において何か不安の声は上がっているのか
- **答** 富来田地区では、利

佐藤 修一 議員

地域交通政策について

（答弁者 企画部長）



- **問** 本市内で、地域交通の先進的な地区はあるか
- **答** 新たな交通システムの導入見通しは、富来田地区において、自家用有償旅客運送の実証運行開始に向けて取り組んでいる。
- **問** 「生活の足」の課題解決に向け、来年度から先進的な取り組みを行う富来田地区に、市はどのように取り組んでいます。
- **問** 自家用有償旅客運送の実証運行に要する経費について市が負担するとともに、実証運行期間中における地域の運営会議等へ職員が参画する等、地域とともに、より良い運行内容の検討を行っていく。

- **問** 実証運行開始にあたり、現時点において何か不安の声は上がっているのか
- **答** 富来田地区では、利

- **問** 実証運行開始にあたり、現時点において何か不安の声は上がっているのか
- **答** 富来田地区では、利



こちらのQRコードから会議録がご覧いただけます。
(令和2年3月議会の会議録は6月頃から、公開予定です。)

一般質問

座親 政彦 議員

子育て支援について

(答弁者 市長)



保育園の様子

●問 保育士確保について、正規保育士と派遣・臨時等の保育士の人数及び構成比がどのようにになっており、また、人數的に足りておるのか

答 正規職員の保育士は、再任用・任期付職員を含め59人、臨時・パート・派遣職員等の非正規職員の保育士は51人で、正規職員の構成比は54%となつてゐる。

しかし、産休・育休等、さまざまなものにより、正規職員の内14人は、現在保育園で勤務していなき状況で、実質的な構成比は45人で41%となり、保育士の約6割は、非正規職員となつてゐる。

●問 今後の対応について
保育士の確保はどの自治体でも苦慮していると聞いています。この課題解消に向けて、さらにどのような対策が必要だと考えておられるのか

●答 保育士が働きやすい環境を整備することが重要であると考えております。ICTを活用した事務の効率化、行事等の見直し、休暇の取りやすさの職員体制の構築等に力を置いて、今後も取り組んでいく。

白坂 英義 議員

教育行政について

(答弁者 教育長・教育部長)



平成29年度からシステムの試験運用を行った第一中

●問 教育現場では、教職員の働き方が大きな問題となつてゐる。このような中、何人確保できているのか

●答 都市部においても派遣保育士の確保が厳しいとされる中で、現時点においては7人確保できている状況である。派遣会社に対する要請度当初には2人増員する方へ調整してある。

●問 今後の対応について
保育士の確保はどの自治体でも苦慮していると聞いています。この課題解消に向けて、さらにどのような対策が必要だと考えておられるのか

●答 保育士が働きやすい環境を整備することが重要であると考えております。ICTを活用した事務の効率化、行事等の見直し、休暇の取りやすさの職員体制の構築等に力を置いて、今後も取り組んでいく。

堀切 俊一 議員

学校教育について

(答弁者 教育長・教育部長)



学年	年指導時間	教育課程での位置づけと中心となる学習内容	指導者
3・4年	35	外国語活動 ・聞くこと ・話すこと	・学級担任 ・ALT (外国语指導助手)
5・6年	70	教科 ・読むこと ・書くこと	・学級担任 ・英語専科教員 ・ALT

2020年度からの小学校英語教育

●問 ALTを増員して全小中学校の英語科の授業に配置できなかつた。また、教員との打ち合わせのためにALTの勤務時間を30分延長できないか

●答 (教育長) 令和2年度

●問 職員の出退勤時間や時間外勤務等の管理についてはどうか

●答 (教) 働き方改革における教職員の出退勤管理は、喫緊の課題なため、さまざまなシステム導入に向け検討する。

●問 データのバックアップ体制はどうするのか

●答 (教) データセンターの課題なため、さまざまなシステム導入に向け検討する。

●問 データのバックアップ体制はどうするのか

●答 (教) データセンターやシステムは市で非常勤講師を派遣して全学年35人以下の学級を実現できないか

●答 (教育長) 少人数加配教員をあて、きめ細やかな指導を行い、35人以下の学級と指導に差が出ないよう努めている。35人以下学級にはしない。

●問 データのバックアップ体制はどうするのか

●答 (教) データセンターやシステムは市で非常勤講師を派遣して全学年35人以下の学級を実現できないか

●答 (教育長) 少人数加配教員をあて、きめ細やかな指導を行い、35人以下の学級と指導に差が出ないよう努めている。35人以下学級にはしない。

一般質問

各学校で異なる 靴下の校則
(出典:入学前の説明会しおり)

靴下の色	学校名
白	二中、三中、岩根中、金田中、鎌足中、波岡中
白・黒・紺	一中、清川中、畠沢中、富来田中
白・黒・紺・グレー	岩根西中(生徒との話し合いで汚れるが目立たない色に)
特に記載なし	太田中

● 問 各学校で異なる 靴下の校則
● 答 白 中二、三中、岩根中、金田中、鎌足中、波岡中
● 問 白・黒・紺 一中、清川中、畠沢中、富来田中
● 問 白・黒・紺・グレー 岩根西中(生徒との話し合いで汚れるが目立たない色に)
● 問 特に記載なし 太田中

- 問 カラフルなランドセルの決まりと現状は
● 答 決まりはなく、児童や保護者が自由に選択。
- 問 小学校の給食着を各自用意する理由は
● 答 体格に合わなかったり、衛生面での懸念の他全児童が給食着を身につける学校もあるため。
- 問 柔軟剤等の「香害」
● 答 に悩む児童生徒を考慮するなど、給食着は各自がいい。全中学校入学前説明会のしおりを見比べたが、制服や体操服等を決めるのは誰か
● 問 制服は検討委員会等(生)の原案を生徒や保護者に提示し、同意を得て変更。
- 問 伝え方は、校長会議等で生徒の心情に配慮したのではないか
● 答 伝え方は、校長会議等で生徒の心情に配慮する。

田中 紀子 議員

(答弁者 教育長)



議員発議案

設置目的
市庁舎整備に関する
諸問題の調査・研究のため

委員長 鶴岡大治
副委員長 石井徳亮
委員 全議員

発議案第2号 賛成多数で可決 市庁舎整備特別委員会を設置する

3月25日の本会議終了後、委員会を開催し、委員長、副委員長を決定しました。

その後、市庁舎整備検討委員会(学識経験者、市民公募2名他)が7回の会議を経て出した答申を踏まえ、取りまとめた「市庁舎整備基本構想・基本計画(素案)」について執行部から説明を受け、質疑を行いました。

主な質疑

- Q 現在と同様に駅周辺と朝日庁舎周辺の2か所の分庁とし、新たな民間施設の一部を賃借するという計画だが、賃借の目途は立っているのか。
A 計画を策定した後、民間事業者との交渉を行っていく。

陳情

陳情第1号 次期中学校歴史教科書採択に関する陳情書
陳情者 千葉県中学校歴史教科書読み比べ会
代表 斎藤 公彦



大手企業による旧態依然の教科書ではなく、教育基本法及び中学校学習指導要領に沿った中学校歴史教科書の採択を求めるという陳情者の願意です。

教育民生常任委員会協議会
陳情者の趣旨説明、質疑



教育民生常任委員会
教育部の参考意見を聞いて審査



本会議で委員会報告
質疑、討論はなく、審議



君津4市で構成する教科書採択協議会で、教科ごとに選考委員が協議し、君津4市の公立小中学校で使用する同一の教科書を教科別に選定しています。よって陳情者の活動状況や他の自治体への陳情書の提出状況について、質疑を行い、賛成者なしにより、不採択となりました。

議案審議

議案第18号 木更津市監査委員の選任

奥出氏の監査委員任期満了に伴い、後任に北原氏を選任

地方自治法第119条には、「監査委員は、市長が議会の同意を得て、人格が高潔で、普通地方公共団体の財務管理、事業の經營管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者を選任する」とあります。

木更津市監査委員奥出淳一氏の任期満了に伴い、後任の委員として北原靖和氏を選任するのことを議会は全員賛成により、同意しました。



北原靖和氏

議会広報委員会がお一人にインタビュー

Q これから4年間、監査委員をされる北原氏に抱負をお聞きします。

A この度、市議会の賛同を得まして監査委員に就任しました。地方公共団体の適正な運営を確保するための経常的なチェック機構として重要な意義を有していると考えています。

Q 奥出氏にお聞きします。後任の北原氏へ監査のだいじ味を一つ伝えるとしたら、

A 監査では、市役所の膨大な会計伝票、起案文書等

を一つひとつ精査チェックし、問題点を指摘して市役所の実態に沿った具体的な意見を述べました。

一般に部下は良い情報しか上司に伝えない傾向があるので、第三者である監査委員が具体的な問題点を市長に伝えることで、市役所が改善されれば、市民に還元されます。それができるのは監査のだいじ味ですね。

ます。元職員としての経験を活かし、市の事務の管理及び執行等が法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施であるかを視点に監査を行います。



賛否のわかった議案をお知らせします

他28件の議案等は、原案どおり全会一致で可決し、陳情1件は全会一致で不採択としました。

番号	件名	議決結果	佐藤修一	神藏五月	堀切俊一	石川富美代	石井徳亮	竹内伸江	草刈慎祐	永原利浩	座親政彦	渡辺厚子	田中紀子	鶴岡大治	重城大治	鈴木秀子	平野卓義	斎藤正義	白坂英義	大村富良	高橋てる子	大野俊幸	石井和俊	三上勝	近藤忍
議案第13号	令和2年度木更津市一般会計予算	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	-
議案第14号	令和2年度木更津市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
議案第15号	令和2年度木更津市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
発議案第1号	木更津市議會議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について※	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	-
発議案第2号	市庁舎整備特別委員会の設置について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-
発議案第4号	木更津市議會議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について※	原案可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-

(表の見方 ○：賛成 ●：反対 -：議長のため採決に加わっていません)

※発議案第1号は令和元年度分、発議案第4号は令和2年度以降分の内容です。

Topics

●GIGAスクール構想ってなに?●



表紙の写真

国の方針に基づき、GIGAスクール構想を進めます。校内LANの環境を整え、市内公立の小中学校の児童・生徒に一人一台のパソコン(タブレット端末等)を貸与し、授業で活用するようになります。

まずは、令和2年度に校内LANの環境整備が始まり、パソコンは3年間で順次整える予定です。

試算段階での概算額として、校内LAN整備と一人一台端末の整備を合わせ約11億円、維持管理費として年間数百万円程度がかかると見込んでいます。国の補助金がどれくらいなのか、今後を注視していきます。

表紙の写真は鎌足小学校の児童です。市内の小中学校の入学式は、4月7日と8日に予定していました。

ところが、千葉県も新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の対象となり、4月8日に予定していた市内公立小中学校の入学式が延期となりました。今号の表紙には、入学式の写真を掲載する予定でしたが、急遽、学校が始まるのが待ち遠しい児童に協力をもらいました。



入学式の準備を進めていた鎌足小学校

嶋野 惟 さん

石井侑駆 さん

和田楓真 さん

ご入学おめでとう！

次回6月定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
		本会議 (一般質問)				
14	15	16	17	18	19	20
		総務常任委員会	教育民生常任委員会	建設経済常任委員会		
21	22	23	24	25	26	27
				本会議 (議案審議) (閉会)		
28	29	30				

3月定例会の傍聴者は38人でした。
6月定例会の特別委員会の開催日時は現在未定です。

詳しくは、議会事務局（電話23-7185）へお問い合わせください。

●声の市議会だよりについて

視覚障がい者を対象に市議会だよりを録音したCDを貸し出しています。また、市議会ホームページからも「声の市議会だより」をお聞きいただけます。

●本会議のインターネット中継について

本会議の映像(生中継及び録画中継)をインターネットでもご覧いただけます。

URL : <http://www.city.kisarazu.lg.jp/shigikai/eizo/1003184.html>

こちら編集会議

「市議会だよりの編集方針を明文化するべきです」
昨年の県内市町村議会広報誌研修会でのテーマでした。木更津市議会でも明文化することになり、「読みやすい、親しみやすい、わかりやすい」の3点を基本的な考え方としました。

市議会だよりは市民と議会との大切な架け橋です。誌面に関してのご意見、ご感想をお待ちしております。

ご意見・ご感想はこちらへ

メール) gikai@city.kisarazu.lg.jp

電話) 0438-23-7185

FAX) 0438-22-4734

木更津市議会広報委員会 ◎委員長
○副委員長

◎田中紀子

○石井徳亮

神蔵五月

堀切俊一

石川富美代

鶴岡大治

他の自治体の施策を調査研究し、市民福祉の向上やまちづくり施策に活かします。調査項目は、各委員会で協議して決定しています。

行政視察レポート

基地政策特別委員会

令和元年11月6日～7日

- ・佐賀県 「佐賀空港の自衛隊使用要請」
- ・陸上自衛隊相浦駐屯地・崎辺分屯地
「駐屯地の概要・地域との関わり・水陸機動団」



水陸機動団使用の水陸両用車

佐賀県からは国の佐賀空港の自衛隊使用要請に対し、受け入れ判断に至った経緯等を確認しました。空港を自衛隊が使用するには県と有明海漁協が交わした公害防止協定覚書付属資料の見直しが必要で、今後も防衛省が佐賀県とともに関係団体に対し、見直しに向けた丁寧な説明が必要だと考察しました。

相浦駐屯地にはオスプレイと一緒に運用を行う水陸機動団が所在し、質問したところ、作戦遂行上オスプレイの配備先は佐賀空港が最適であることを改めて確認できました。

議会運営委員会

令和2年1月22日～23日

- ・岐阜県多治見市 「市民と議会との対話集会」



対話集会チラシ

多治見市議会では議会基本条例に基づく取り組みの一環として、平成22年度から市民との対話集会を実施しています。開催時期や会場、実施方法等順次見直しが行われ、市民が参加しやすいよう工夫している一方で、参加者は減少傾向であり政策提言には至っていないという課題も抱えていました。

本市では引き続き幅広い市民の意見を聞く方法について検討を行いつつ、関係団体との意見交換会の開催等、実施可能なものを進めていくことが現状における方向性かと考察しました。

交通政策特別委員会

令和2年1月16日～17日

- ・三重県四日市市 「生活バスよっかいち」



生活バスよっかいち

四日市市では公共交通空白地域の解決に向け、住民主体で、スーパー・医療機関等の支援企業、バス事業者、行政との協働で生活バスを運行しています。

本市の今後にも参考になる点をどのように具体的に落とし込んでいくか、本委員会内でも意見交換の場を設けたいと考察しました。

低炭素社会調査特別委員会

令和2年1月29日

- ・睦沢町 「株式会社CHIBAむつざわエナジー」
- ・神奈川県川崎市
「地球温暖化、再生可能エネルギー、資源循環」



電力の地産地消を行う睦沢町営住宅

睦沢町、川崎市では様々な手法で地域資源や多くの設備を活用し資源循環に取り組んでいます。

本市ではまずは先進事例を学び、現状や課題を把握し、市全体で課題解決を考える必要があると考察しました。

総務常任委員会

令和2年1月28日

- ・市原市 「消防ロボットシステム」



放水砲ロボット「ウォーターキャノン」

市原市では総務省開発の消防ロボットシステムを国の無償使用制度により導入しています。

本市への導入は現時点で現実的ではないですが、危険な火災現場に隊員が近づかない消火活動は理想的であり、このような先進事例を参考に、今後も安全と消防力の強化を探求すべきと考察しました。